

## 目 次

はしがき

# FIRST STAGE 人権とは何か

- 第1 講 人権を護る砦——憲法—— 2
- 1 私たちは憲法に違反しない?! 3
  - 2 人類の宿題 4
  - 3 国家権力コントロールの論理——近代立憲主義 6
  - 4 人権思想の展開 11
  - 5 憲法は統治者に宛てられたメッセージ 12
- 第2 講 「臣民の権利」と「基本的人権」  
——明治憲法から日本国憲法へ—— 16
- 1 明治憲法の「臣民の権利」 16
  - 2 明治憲法から日本国憲法へ 22
  - 3 日本国憲法の「基本的人権」 23
- 第3 講 人権は無制限? ——人権制約の原理—— 27
- 1 人権保障の不可侵性とその限界 27
  - 2 公共の福祉 29
  - 3 人権の私人間適用 32

第4講	国家対個人の問題に国際社会は関係ない？	
	—— 国際人権保障 ——	35
1	概 説	36
2	条約システムによる人権保障	39
3	国連システムの中の人権保障	42
4	地域的な人権保障体制	45
5	日本と国際人権	47

## SECOND STAGE 日本国憲法の人権

第5講	近代人権思想の根本原理 —— 個人の尊厳と平等 ——	52
1	人間の尊厳	52
2	個人の尊厳	54
3	平等の概念	56
4	14条における差別	59
第6講	ドラえもんのポケット？ —— 幸福追求権 ——	65
1	「新しい人権」—— 背景と法的根拠	65
2	幸福追求権の内容	67
3	プライバシーの権利	69
4	自己決定権	73
第7講	心の自由は渡さない!!! —— 精神的自由権 ——	78
1	心の自由がなかったとき	79
2	思想・良心の自由	80
3	信教の自由	81
4	表現の自由	85

第8講 人間らしく生きたい——生存権—— 95

- 1 社会保障のいま 96
- 2 生存権思想と国家の役割 100
- 3 生存権は「権利」? 102
- 4 高齢社会の生存権 105

第9講 知らないでいると損をする！——労働者の権利—— 108

- 1 労働法の意義と歴史 108
- 2 労働者の権利 110
- 3 職場における人権保障 114

第10講 誤って逮捕されて有罪になったらたまらない  
——刑事手続における人権—— 118

- 1 刑法は何のためにあるのか 119
- 2 逮捕と被疑者・被告人の権利 120
- 3 受刑者の人権 125

THIRD STAGE マイノリティの人権

第11講 女と男——セックスとジェンダーをめぐる人権—— 130

- 1 両性の平等 130
- 2 女性の人権 136
- 3 性別違和と性的指向 138

第 12 講	子どもは人権の主体？ 保護の対象？	143
	—— 子どもの人権 ——	
1	子どもは人権の主体？	144
2	児童の権利条約	147
3	家庭の中の子どもの権利	149
4	学校における子どもの権利	151
5	社会の中の子どもの権利	153
第 13 講	障害があっても自分らしく生きたい	156
	—— 障害者の人権 ——	
1	障害者って誰？	157
2	障害者の人権のいま	158
3	障害者の自立・自己決定権	160
4	平等と「合理的配慮」	161
5	障害者をめぐる人権問題	164
第 14 講	路上に生きる —— ホームレスの人権 ——	169
1	ホームレスの実態	170
2	ホームレスにも人権はあるの？	171
3	ホームレスの公園からの退去強制	173
4	ホームレスと生活保護受給権	178
第 15 講	人権を保障されるのは日本人だけ？	182
	—— 外国人の人権 ——	
1	国 籍	182
2	入国・在留・再入国の権利	184
3	滞在／居住している外国人の人権	185
4	日本の移民政策	190

5 共生社会のために 194

## 第16講 移動を強いられた人々

—— 増加する難民・避難民の保護 —— 198

- 1 難民問題の歴史 199
- 2 難民とはだれか 201
- 3 難民保護の負担と責任の分担 203
- 4 日本と難民 207

## 第17講 グローバリゼーションの時代

—— ビジネスと人権・少数民族等の権利 —— 209

- 1 グローバリゼーションと人権・労働基準 210
- 2 少数民族等の権利 213

おわりに —— 巻末メッセージ ——

判例索引

事項索引

【資料】日本国憲法